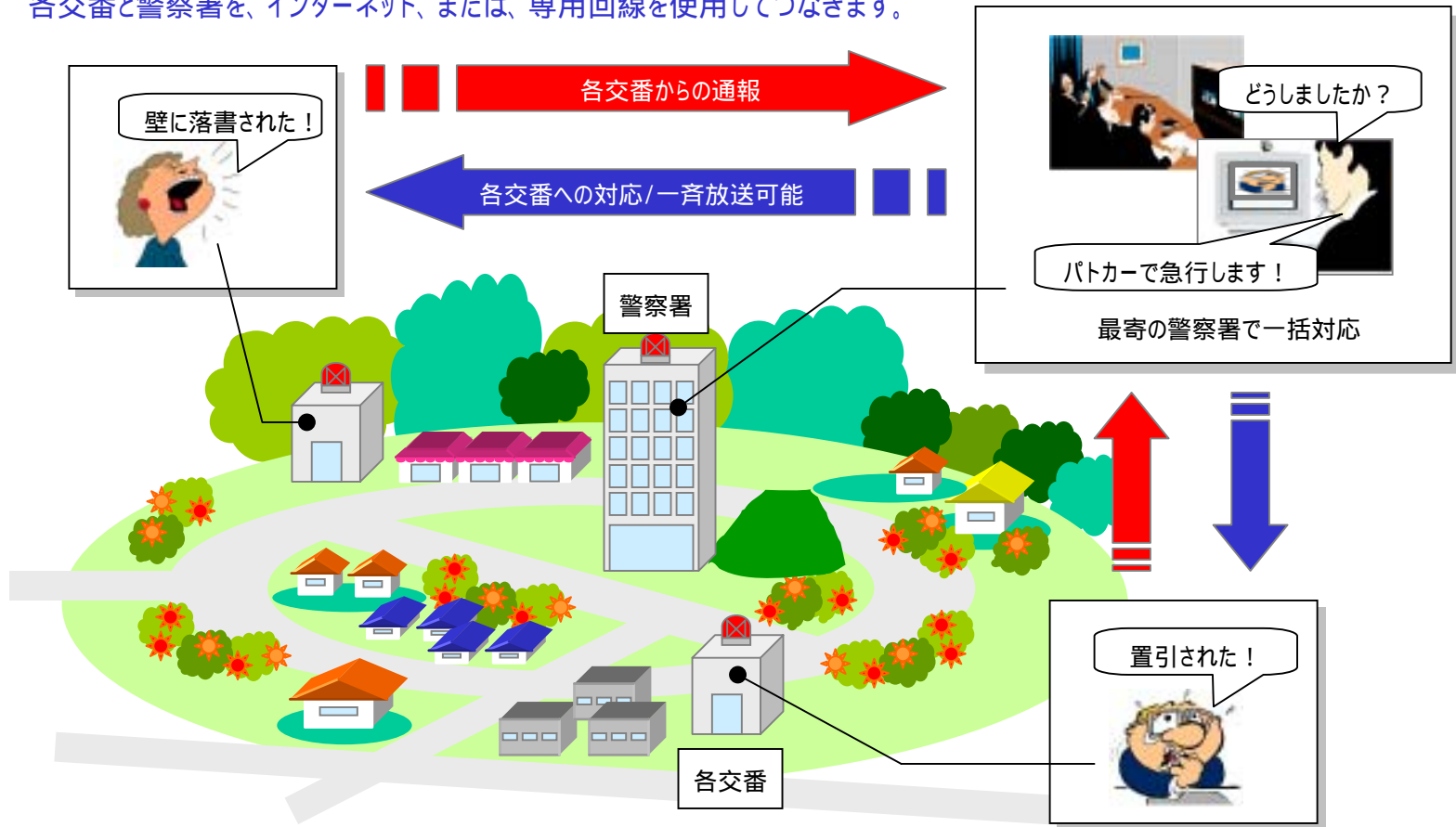


無人交番緊急通報システム

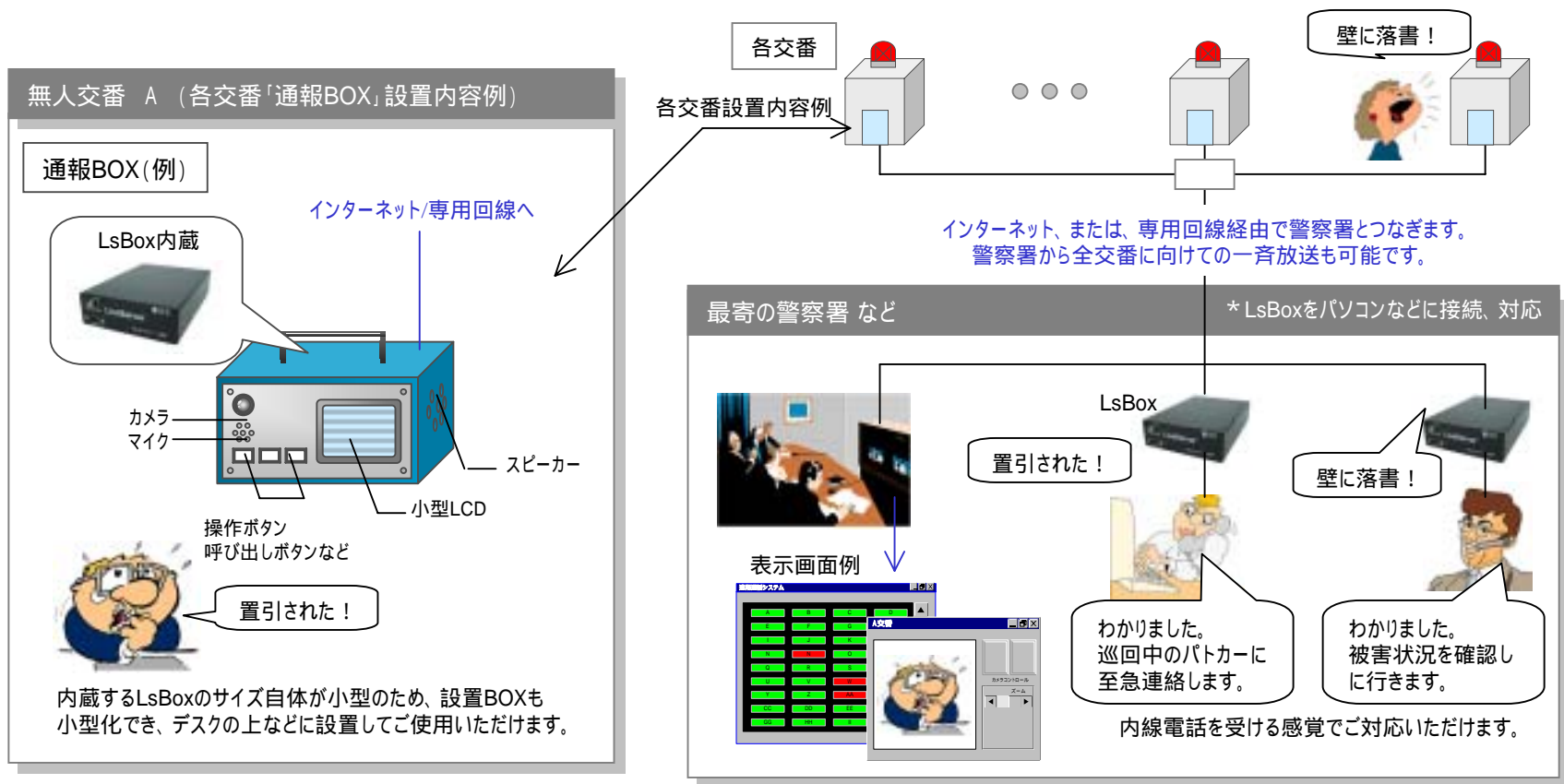
多数箇所の交番からの問い合わせを一箇所から一括してご対応いただけます。

各交番と警察署を、インターネット、または、専用回線を使用してつなぎます。



[ご注意]
ここに掲載するL Sボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がL Sボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

- * 2台の「LsBox」で通信することで映像・音声双方向で通話が可能となります。
 実際の映像が見えることで、より正確な状況把握が可能となります。（通報BOX同士でも通信可能です。）
 無人交番に設置した「通報BOX」からの通信を、パソコンのソフト上で対応することができます。
 また、受付パソコンのカメラ映像も「通報BOX」へ送信することが可能です。
- * 独自の圧縮方式：KAMは、MPEG等一般的な画像圧縮技術に比べてデータサイズが大幅に小さく、転送時の回線負担も軽減できます。
 また、映像の再生には専用の表示ソフトが必要ですが、セキュリティ面の強化にも役立ちます。
- * その他、ソフト上の画面で電子錠のON/OFF、照明の点灯や警報スイッチのON/OFFなどもご利用可能です。



これは基本的なシステムであり、建物の構成、施設の規模など、ニーズに合わせたカスタマイズが可能です。